

with YOU Vol.17

平成21年3月

発行 / 熊本市教育委員会

ウィズ・ユー

まちがどのいたるところで! 登下校中の子どもたちに、声かけをお願いします



心★かがやけ月間

11月4日:あいさつ運動



大人の責任
みんなで育てよう
熊本の子どもたち

教育委員会の
広報誌は熊本市
のホームページ
でも見ることが
できます

Check!

お問い合わせ先 〒860-8601 熊本市手取本町1-1 熊本市教育委員会総務企画課 TEL 328-2703 FAX 359-6951
e-mail:kyouikusuumukikaku@city.kumamoto.lg.jp

アドレス <http://www.city.kumamoto.kumamoto.jp/> (トップ→人権・学び・文化・スポーツ→教育・学校→教育広報誌「with you」)

連携して支える『特別支援教育』

～学校、園、保護者、関係機関等の
信頼関係に基づいた支援体制～



特別支援教育のネットワークづくり

学校・園、保護者、関係機関などが、よりよい形でつながっていくことは、特別な教育的支援を必要とする子どもたちが安心して学べる環境づくりに必要です。熊本市では、お子さんを支える関係者同士が連携して支えるネットワークづくりを進めています。

学校・園では、「特別支援教育」に取り組んでいます。

- 特別支援教育コーディネーターの先生を中心に、特別な教育的支援が必要な子どもたちを支える体制を整えています。すべての学校・園に校内(支援)委員会が設置されており、お子さんにあった支援方法を話し合いながら、指導にあたっています。また、必要に応じて、「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」等を、保護者の方と一緒に作成しているところです。
- 先生方は、一人一人の教育的ニーズに応じた教育を進めるために、関係機関と連携しながら、研修を行っています。
- お子さんの特性にあわせて学ぶことができる通級指導教室や、特別支援学級が設置されている学校もあります。

お子さんのことについて 気になるときは...

私たち大人が、お子さんの苦手意識や、細かいサインに気付いてあげることが大切です。学習面、生活面等で気になることがありましたら、まず、学校・園までご相談ください。

特別支援教育に関するお問い合わせ：熊本市教育委員会指導課 ☎096-328-2721

家庭教育はすべての教育の出発点です

子どもが基本的な生活習慣・生活能力や人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で家庭教育は重要な役割を担っています。

家庭の教育力の低下

～約8割の親が家庭の教育力が低下していると実感～

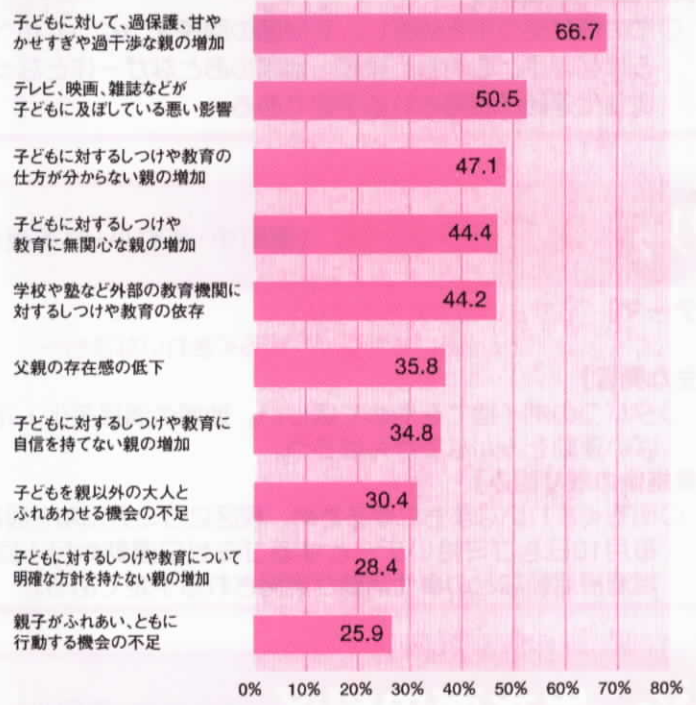


国立教育政策研究所生涯学習政策研究部
「家庭の教育力再生に関する調査研究」(平成18年度)
調査対象: 子どもを持つ親8,400人に調査、そのうち940人からの回答結果



家庭の教育力の低下の理由 (上位10項目)

～子どもに対して、過保護、甘やかせずや過干渉な親の増加～



国立教育政策研究所内家庭教育研究会
「家庭の教育力再生に関する調査研究」(平成13年)
調査対象: 子どもと同居する親のうち、25～54歳の男女 3,859人

～家庭で、次のようなことに取り組んでみてはいかがでしょうか～

- ・ 我が家の生活の約束事やルールをつくりましょう
- ・ 子どもが愛されていると実感できるコミュニケーションをとりましょう

～家庭教育についてみんなで考えてみませんか～

■家庭教育セミナー

子どもとの接し方のアドバイスや、家庭でのしつけのあり方など、家庭教育に関する学習会へ講師を派遣します。
PTA や子ども会等での学習会などでご利用ください。

■家庭教育学級

小中学校に開設されている家庭教育学級では、家庭で子どもの教育にあたる場合の悩みや課題を持ち寄り、話し合ったり、講話を聴いたりすることで保護者の教育力を高めています。

お問い合わせ先: 生涯学習課 TEL(096) 328-2736

教育委員会活動の点検・評価を実施しました。

熊本市教育委員会では、市民の皆様への説明責任を果たすため、教育委員会活動の点検評価を実施し、報告書にまとめました。点検評価の項目は、①教育委員会の活動及び運営状況、②教育委員会事務局が実施する事務事業についてです。詳しくは、熊本市役所のホームページに掲載していますので、そちらをご覧ください。お問い合わせ先: 熊本市教育委員会 総務企画課 企画班 TEL(096) 328-2704

